

(3) フランス語班

はじめに

本年度のSGHクラブ フランス語班の活動は、フランス語講座をより実践的な内容に変えて、基礎的な文法・語法学習から、会話表現やスピーチ・寸劇などの練習に大きく変更した。また、パリ祭や東日本コンクール後のネイティブを交えての交流会、更に一部の部員がSGHクラブ海外研究班に加わり合同でマレーシア フィールドワークを行なう等、フランス語や英語を実際に使う機会を大幅に増やした。SGHクラブフランス語班の今年度実施した活動は以下の通りである。

活動内容

1. フランス語講座・・・「PARALLELE 1・2(白水社)」、「ふらんす-夏期特別号(白水社)」の2冊を使用して、会話力、リスニング力の増強を図った。



2. 第2回佐高パリ祭開催。アフリカのフランス語圏出身の留学生3名(足利大学)を迎え、実際にフランス語を使って(英語も交えて)、フランス語圏の留学生と交流した。



3. 東日本高校生フランス語暗唱コンクール出場・・・ 秋季(11月)のスケッチ(寸劇)暗唱コンクールに4名出場し、2名(1チーム)が審査員特別賞(第5位)を受賞した。



4. マレーシア FW では、実際に英語・フランス語を使って現地の人々や観光客と交流した。



本年度の反省点と次年度の課題

- フランス語コンクールは、春、秋2回の東日本高校生フランス語暗唱コンクールに加えて、学会主催の大会にも挑戦させ、さらに上位入賞を果たしたい。
- 佐野市内外の国際交流団体のイベントや講座に、可能な限り多くの生徒にボランティア参加させ、実際にフランス語圏出身者を含めた色々な国籍の在日外国人と交流
- SGHクラブ海外研究班と合同で課題研究を行い、SGH 関連の校内での研究発表会ではフランス語班の生徒たちに、フランス語と英語によるプレゼンテーションを行わせたい。

